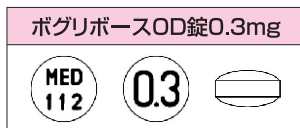
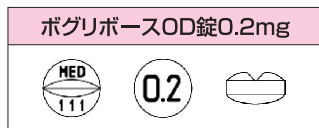


ボグリボースOD錠を服用される患者さまへ

このお薬はだ液だけでも飲むことができます。

舌の上で押しつぶすようにして溶かし、だ液と一緒に飲み込んでください。水で飲むこともできます。



食後の急激な血糖の上昇を改善する糖尿病のお薬が処方されています。
以下の点にご注意ください。

この注意は必ず家族やまわりの方にも知らせておいてください。

(1) この薬は**食事の直前**にお飲みください。

ごはんやパンなどの食べ物とまざりあって効く薬ですので、**食事の直前**にお飲みください。

もし食事の直前に飲み忘れたときには、食事中にお飲みください。食後にお飲みになると効果がおちます。

(2) **低血糖症状**を起こすことがあります。

●この薬と他の糖尿病の薬（血糖を下げる薬）を併用した場合は、低血糖を起こすことがあります。

また、ほかの糖尿病の薬を併用していない場合でも、低血糖を起こすことがあります。

●この薬は砂糖の消化や吸収を遅らせますので、他の糖尿病の薬による低血糖症状に効果のある砂糖は、この薬をお飲みの時は効果がありません。**必ずブドウ糖をとってください。**

●高所作業や自動車の運転等危険を伴う機械を操作している時に、低血糖症状を起こすと事故につながります。特に注意してください。

(3) 不快な症状が気になる場合は主治医に相談してください。

裏面もご覧ください⇒

低血糖症状について

■ 低血糖症状とは

- 血液中の糖分が少なくなりすぎた状態で、急に強い異常な空腹感や、力の抜けた感じ、冷や汗、手足のふるえ、目のちらつき等が起こったり、頭が痛かったり、ぼんやりしたり、ふらついたり、いつもと人柄の違ったような異常な行動をとることもあります。

はなはだしい場合には、けいれんを起こしたり意識を失うこともあります。

- 空腹時に起こりやすく、食べ物をとると急に良くなるのが特徴です。



手足のふるえ



冷や汗・動悸

■ 低血糖症状が起こったら

- 低血糖症状がもし起こったら危険な状態ですから、軽いうちに治してしまわなければなりません。軽いうちはブドウ糖をとると治ります。普段から10～15gのブドウ糖を持ち歩き、すぐその場でブドウ糖をとることが必要です。
- 低血糖症状を起こした場合は、必ず早めに主治医に報告してください。

■ 低血糖症状を起こさないために

- 低血糖症状を予防するためには、薬の量や飲み方は主治医の指導を守り、また食事療法・運動療法はきちんと守ることが大切です。
- 食事時刻の遅れ、激しい運動、空腹時の運動は避けるようにしましょう。